

(2) 全体事業

<総務委員会>

- 1) 通常総会、臨時総会及び懇親会の開催、運営及び資料審査
 - ①通常総会
開催日 令和7年4月28日
場所 名古屋東急ホテル 4階 雅
 - ②臨時総会
開催日 令和8年1月26日
場所 名古屋東急ホテル 3階 錦
- 2) 幹事会、正副代表幹事・委員長会議の運営及び資料審査
- 3) 各種予定者キックオフミーティング及びグループ担当者会議の実施
 - ①令和7年度グループ担当者会議
開催日 令和7年4月17日
場所 名古屋商工会議所
 - ②次年度委員長・副委員長予定者キックオフミーティング
開催日 令和7年11月11日
場所 TKP名古屋栄カンファレンスセンター
 - ③次年度グループリーダー・サブリーダー予定者キックオフミーティング
開催日 令和7年12月8日
場所 TKP名古屋栄カンファレンスセンター
 - ④次年度研究会・サークルリーダー予定者キックオフミーティング
開催日 令和8年1月16日
場所 ナユタビル8階会議室
- 4) グループ、委員会、研究会・サークルの財務指導及び会計審査
- 5) 委員会資料データベースの運用
- 6) 総務委員会が行う職務の表準化と標準化の推進
- 7) 若鯨会会則、規則、運営規定の周知、見直し及び運用管理
- 8) グループ内規約の整備支援
- 9) グループ再編の管理
- 10) 会員データベースの整理及び管理
- 11) デジタルハンドブックの運営及び改修
- 12) 緊急連絡網の整備及び運用管理
- 13) グループ留学の申請受付、審査、調整及び管理
- 14) グループ移動の申請受付、審査、調整及び管理
- 15) 若鯨会公式 web サイトへのコンテンツの提供
- 16) 若鯨会パンフレット及び若鯨会名刺の作成
- 17) 若鯨チャットボットの運営及び改修
- 18) 総務担当事業における国・県・市及び鯨の会との連絡担当

19) 委員会活動を通じて人脈の形成及び次世代を担う人材の育成

<オリエンテーション委員会>

- 1) 入会希望者への面談及び入会申込書の精査
面談件数 134 名 精査件数 131 名 入会者 121 名
- 2) 入会審査資料の整備・提案
- 3) フォローアップ研修の実施 (2 回開催)
開催日 令和 7 年 8 月 5 日、令和 7 年 12 月 2 日
場 所 名古屋東急ホテル 3 階
前期 バロック・ロマネスク 後期 ヴェルサイユ
参加者 235 名 (うちオリエンテーション会員 121 名)
- 4) 新入会員のグループ配属決定までの活動支援
 - ①入会審査通過後のアフターケアの実施
 - ②オリエンプレスの発行
 - ③若鯨会諸活動の案内
入会承認後、令和 7 年度同期 LINE に招待し、各本会事業を案内
- 5) 新入会員同士の仲間意識が芽生える交流会の開催 (5 回)
- 6) 新入会員拡大の支援
 - ①各グループの新入会員希望者数と新入会員の必要性の認識
 - ②各グループとの連携、新入会員募集のフォロー
 - ③広報ブランディング委員会との連携
5 月及び 8 月開催の新入会員募集説明会に委員会全体で参加
 - ④名古屋商工会議所との連携
令和 7 年 1 月、4 月及び 9 月開催のウエルカムセミナーに委員と共に参加
- 7) 委員会活動を通じて人脈の形成及び次世代を担う人材の育成

<事業委員会>

- 1) 講演会の開催
テ ー マ 勝ち続けるための人財育成 ～失敗から学んだコミュニケーション～
開 催 日 令和 7 年 6 月 16 日
講 師 福岡ソフトバンクホークス 元監督 工藤 公康 氏
場 所 青少年文化センター (アートピアホール)
参 加 者 604 名
- 2) 視察会の実施
テ ー マ 地域共生社会の実現を目指す
開 催 日 令和 7 年 11 月 14 日～11 月 15 日
場 所 北海道北広島市・札幌市
参 加 者 103 名

3) 委員会活動を通じて人脈の形成及び次世代を担う人材の育成

<会員交流委員会>

1) 会員全体の交流促進事業の実施

テ ー マ 「若鯨コネクト」

対象期間 令和7年6月1日～令和7年12月31日

2) 夏の交流会の開催

テ ー マ 「思いやりを育む夏の冒険」

開 催 日 令和7年8月24日

場 所 ラグーナテンボス・ラグナシア

参 加 者 365名

3) 臨時総会後の懇親会ならびに卒業を祝う会の開催

テ ー マ 「想いを紡ぐ、未来へのタスキ」

開 催 日 令和8年1月26日

場 所 名古屋東急ホテル 3階 ヴェルサイユ

参 加 者 466名

4) 委員会活動を通じて人脈の形成及び次世代を担う人材の育成

<研修委員会>

1) 研修会の開催

①第1回

テ ー マ 若鯨会も「伝え方が9割」

開 催 日 令和7年7月15日

講 師 (株)ウゴカス 代表取締役 佐々木 圭一 氏

場 所 名古屋商工会議所 大会議室

参 加 者 221名

②第2回

テ ー マ 愛を伝えるリーダーになるために

開 催 日 令和7年11月20日

講 師 ERI SAEKI WEDDING 代表 佐伯 エリ 氏

(株)エレガント・マナースクール 代表取締役 平林 都 氏

場 所 名古屋商工会議所 大会議室

参 加 者 176名

2) 委員会活動を通じて人脈の形成及び次世代を担う人材の育成

<広報ブランディング委員会>

1) 若鯨会公式 web サイトによる広報活動・運営・管理・保守

2) 若鯨プレスの発行（令和8年3月）

- 3) 会報誌『Nagoya』への記事掲載（5月号・6月号・9月号・10月号・12月号・3月号 計6回/年）
- 4) ランディングページによる若鯨会の魅力発信・マーケティング（令和7年4月～8月）
- 5) 新入会員募集説明会の開催
 - 開催日 第1回 令和7年5月20日、第2回 令和7年8月21日
 - 場 所 STATION Ai イベントスペース（メインホール）
 - 内 容 第1部 若鯨会概要説明、現役会員による座談会
第2部 グループ交流会
 - 参加者 第1回 152名（うち入会候補者74名）、第2回 136名（うち入会候補者58名）
- 6) ブランディング動画による対外的な広報活動（令和7年5月～令和8年3月）
- 7) 他委員会の広報活動のフォロー
- 8) 委員会活動を通じて人脈の形成及び次世代を担う人材の育成

< 渉外交流委員会 >

- 1) 国・県・市及びスタートアップ企業との交流会の実施（計3回開催）
 - テーマ わが鯨経営会議～交流が照らす課題解決の途
 - ① 第1回 国（経済産業省中部経済産業局）
 - テーマ 未来の人材活用会議～女性活躍から広がる人材戦略
 - 開催日 令和7年7月8日
 - 場 所 ウィンクあいち902大会議室
 - 参加者 91名
 - ② 第2回 県（愛知県経済産業局）及びスタートアップ企業
 - テーマ 中小企業の未来～革新と連携で課題解決に挑む
 - 開催日 令和7年9月10日
 - 場 所 STATION Ai イベントスペース（メインホール）
 - 参加者 104名
 - ③ 第3回 市（名古屋市経済局）
 - テーマ 名古屋市の支援事例を通じた職場定着率向上と人材確保のヒント
 - 開催日 令和7年11月10日
 - 場 所 ウィンクあいち902大会議室
 - 参加者 74名
- 2) 名古屋商工会議所との交流会の実施
 - テーマ 名商の歩き方～歩いて見つける、あなたの会社にぴったりの活用法～
 - 開催日 令和7年10月10日（午前の部と午後の部を開催）
 - 場 所 名古屋商工会議所第5会議室
 - 参加者 95名（午前の部50名・午後の部45名）
- 3) 他の経済団体との交流会の実施
 - ① 公益社団法人名古屋青年会議所との交流会
 - ② 東海ブロック商工会議所青年部連合会（YEG）との交流会

- ③ 東京商工会議所品川支部青年部との交流会
- ④ 福商ビジネス倶楽部との交流会
- 4) 委員会活動を通じて人脈の形成及び次世代を担う人材の育成

<健康増進委員会>

- 1) 通常総会後の懇親会の開催

テ ー マ 「若鯨 EXPO2025」

開 催 日 令和7年4月28日

場 所 名古屋東急ホテル 3階 ヴェルサイユ

参 加 者 271名

- 2) 経営者の健康をテーマにした研修の開催

テ ー マ 「若鯨不健康サミット Z～不健康から逃走せよ！～」

開 催 日 第一部 令和7年5月21日

第二部 令和7年10月17日

場 所 千種文化小劇場 ホール

参 加 者 283名（第一部、第二部合計）

- 3) グループ対抗運動会の開催

テ ー マ 「会員体育祭典 若鯨戦競祭」

開 催 日 令和7年9月27日

場 所 邦和みなとスポーツ&カルチャー 体育館アリーナ

参 加 者 201名

- 4) 委員会活動を通じて人脈の形成及び次世代を担う人材の育成